

するフォームを作成することで、相談の足がかりとしたり、会話のきっかけになることを狙ってこの「子育て中の研修者と雇用者のための勤務相談シート」を作成することとなりました。2021年12月現在公表に向けて細部の修正を行っており近日中の公表を目指しています。

また、12月4日にはWeb上で子育て中の専攻医や育児に関心のある専攻医へ向けて先輩ドクターによる「育児座談会」を開催いたしました。専攻医時代に出産、育休取得された先生や同じく専攻医時代に奥様が出産され、奥様の復職時に育休をとられた先生をお招きし、お話をうかがったり、専攻医からの質問や疑問にお答えいただいたりしました。産休育休の取得や働き方の調整から、日々の家事のタイムマネジメント、パートナーシップについてまで、様々なことをお話しいただきました。私個人の感想としては、招聘した先生が、育休中に家事育児を分担したらできると思っていたことが全然できてなかったとか、平日日中の社会の様子を見聞きしたことが家庭医としての芸の肥やしになると仰っていたことがとても印象的でした。というのも、家庭医・総合診療医は患者さんの病いの体験や背景を深くさぐり、包括的かつ個別性を重視して対応できることがその資質の一つとして挙げられており、自らの新しい経験が患者さんへの共感力を高めることにつながるかも知れないのです。そういった観点から、育児や家事の負担や産休育休中のキャリアのブランク、といったマイナス面ではなくその経験が何を

自分にもたらしてくれるのか、という見方ができることはとても家庭医らしく、また素晴らしいことだと思ったのです。

専攻医部会企画：育児座談会 Vol.1

## 経験者に聞く 専攻医中の育児、出産

2021.12.04 (土) 14:00-16:00

ZOOM開催。要申込。途中参加途中退室可。後半に座談会あります。

こちらは昨年末に実施したババママ専攻医の支援企画の宣伝バナーです。専攻医部会では定期的にこのようなイベントを企画していく予定です！

他にも、医学生や初期研修医向けに総合診療医のさまざまなキャリアの軌跡を知ってもらうためのブログ (<https://sougoushinryoui-career.hatenablog.com/>) を運営したり、専門研修プログラムの紹介を行ったりもしています。

日々の研修や診療を行いながらの活動のため、なかなか思ったとおりに進まないことも多いですが、同じ家庭医療、総合診療を志す仲間の先生たちとともに活発に活動できていることは非常に楽しいです。微力ながら、総合診療領域の専攻医のみならず、同じように専攻医研修を頑張る先生たちの力になれるようこれからも頑張ってまいります。

# Actions

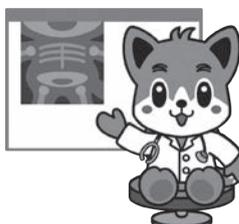
# アクションズ

若手医師活動報告

## 投稿大募集!!

TEL : 011-231-7661  
E-Mail : ihou@m.doui.jp

**セミナー**



**感染症対策**



**勉強会**



**各種医療活動**

